

## 8月5日に雨水フェアを開きます

行事の準備と運営を担当する実行委員を募集中

来る8月5日土曜日、墨田区役所脇のすみだリバーサイドホールで本会と墨田区の共催で雨水フェアを開催します。去る5月8日から募集を開始した雨水利用コンテスト（実施・アイデア各部門別、7月17日締切）の結果発表・表彰式と講評会、講演会が主行事ですが、他にも楽しい行事を並行させて盛り上げたいと思います。行事の準備と運営を担当していただく実行委員を求めていいます。ご希望の方は6月12日（月）午後6時半からの第1回雨水フェア実行委員会（墨田区役所内の会議室で開きます）にご参集下さい。

雨水フェア当日、「雨水の日」制定を決議しようという提案があります。私たち市民の会の目的は昨年の8月6日、雨水利用東京国際会議最終日に世界に向けて発した「雨水利用東京宣言」を実践することです。これに因んで毎年8月6日を「雨水の日」として、世界中で雨と暮らしの関わりを見直し、雨水利用の意義を再確認する

ことにしてはというのが、提案の趣旨です。そして、この日のイベントとして雨水フェアを毎年催そうというわけです。なお、8月6日は50年前に広島で“黒い雨”が降った日です。また、旧暦の七夕笹を飾る日に当たり、日本の各地で、この日は必ず雨になるとか、雨が降らないとその年は不作になると伝えられています。△

## 各部だより

### ④会務担当

雨水利用東京国際会議記録『すみだから世界へ、一九九四年夏』全9冊が大好評です。これは本来非売品ですが、ご希望の方には本会への協力金として2千5百円を納めていただき提供しています。また、記録の一部Q&A編や、先に会員有志がまとめた単行本『やってみよう雨水利用』の英語版の『RAINWATER & YOU』も海外から注文ひっきりなしです。おかげで事務は多忙、このため、臨時事務局に非常勤の事務担当を置くことにし、近くにお住まいの会員の高原さんにお願いしました。週3日午後に臨時事務局につめていただきます。それでも十分でないので会員から事務ボランティアも募集します。お手伝いいただける方、ご一報下さい。△

### ④教育部会

（世話人=03-3612-1622・深野）  
教育部会では、6月に秋田・大潟村の稻の配布と雨水探検隊第2期募集をするべく、既に動き始めています。去る5月23日にミーティングを行い、今後の方向を話し合い、次のことを確認しました。

①第2期探検隊は6月20日から募集開始。（各学校にポスター・申込書を送付）

（世話人=03-3608-6209・村瀬）

（世話人=03-3617-4351・篠原）

（世話人=03-3622-1048・荒川）

（世話人=03-3611-0573・小川）

各部世話人のうち、村瀬、篠原、小川の各人については、それぞれの職場の電話を記しています。

本紙に対するご意見、注文は中島までFAXでお願いします。（FAX番号03-3779-6083）

### 会員の面白いアイデアを集めて（6月12日締切）

## “雨水カレンダー”をつくろう

雨水利用の啓蒙と本会の活動費補填を期待して“雨水カレンダー”を制作することにしました。頒布価格は千～千五百円程度とし、8月5日の雨水フェアに見本を展示して予約注文を取り、10月中に印刷を終えるようにしたいと思っています。味のある美しいカレンダーにするために、制作アイデアを会員のみなさんから求めます。ひらめいた案をメモして、FAXまたは郵便で事務局あてお送り下さい。

昨年の雨水利用東京国際会議で雨水グッズとしてTシャツ、手拭い、キーホルダーなどを製作して大好評で、海外からの会議参加者の招待費捻出に大きく寄与できました。市民の会でも、雨水グッズを何か作ってはとの意見が出されて、とりあえず今年は、“雨水

カレンダー”をつくり、市民や協賛の企業に買っていただき、その収益で本会財政を補填しようと、過日の世話人会で申し合せました。干部が売り上げ目標です。これを適える魅力的なカレンダーにするために、会員のみさまの知恵を仰ぐ次第です。△

（事務連絡）会費の振込方法などを定めました。手数料受取人払いの郵便振替によることになりました。年会費は、個人会員が一口3千円、法人・団体会員十口3万円です。まだ未納の方、新たに入会される方は、最寄りの郵便局から赤い振替用紙に下記の口座番号、受取人名、振替金額を記入してお振り込み下さい。振替手数料は不要です。

口座番号 00190-8-147757

受取人名 雨水利用を進める市民の会

なお、新たに入会を希望される方には所定の入会申込書にご記入いただきます。ご一報いただければ、入会申込書と会の規約をお届けします。（FAXの使える方は、必ずFAX番号をお知らせ下さい。）△

②探検隊の期間は2年間とし、8月、11月、2月に活動する。

③小学生以上大人までを隊員として、大人対象の勉強会も含む幅広い活動をめざす。

当面、稻の配布準備（現在23箇所より申し込みあり。）、ポスター作成などの作業があります。関心をお持ちの方、いっしょに活動しませんか。ご一報下さい。△

### ④文化部会

文化部会では、「雨の歳時記」を編集することを目標に活動を開始しました。昨年夏、国際会議の時に展示した内容を見直し、さらに掘り下げて一冊の単行本にしようというものです。詩歌や小説、伝承、ことわざ、絵画、建築などの文化遺産をひもときながら、雨とどう付き合ってきたかを、あとづけようとしています。

毎月一回の編集会議は部会員の勉強会も兼ねています。興味のある方、どんどん参加して下さい。みんなで力を合わせて内容の濃い「雨の歳時記」にしたいと思います。編集会議兼勉強会に時々専門

家を講師に呼んで、その時は市民文化講座として部会員以外の人たちに公開して行くことも検討しています。△

（世話人=03-3617-4351・篠原）

### ④情報部会

情報部会の目的は、雨水利用に関する情報を色々と書き集め、分かり易く整理して、市民の会員のニーズに応えるとともに、広く世界の雨水利用ネットワークにも役立てることにあります。さしあたって、雨水利用を実施している建物について、どのようにして雨水を集めて貯え、処理し、どのように使っているかなどを調べ、データシート化することから始めたいと考えています。

もっとも、まだ部会としての体制は整ってなく、方針も最終決定されていません。ですから、どういう情報をストックし、どんなふうに使えるようにしていくかなどについて会員のみなさんのご意見を是非お寄せ下さい。また、情報部会に入って活動してみようとお思いの方も、ご連絡下さい。△

（世話人=03-5247-8914・小川）